

認定 NPO 法人

宝塚NPOセンターニュース

No. 75

このニュースの編集・発送はボランティアの皆さんにご協力いただいています



認定NPO法人 宝塚NPOセンター
理事長 牧里 毎治

そもそも「市民」とは欧米から来た外来語の Citizen の訳語ですから、都市 City に暮らしていた人びとを意味していたわけです。自治都市の住民が市民だったわけですが、かれらは都市の自治を守るために納税し軍隊に志願したと伝えられています。同じ市民をドイツ語ではブルガー

Burger というそうですが、こちらは城壁都市ブルグ Brug に住んでいた人びとという意味です。城壁で囲まれた自由都市を自分たちで守った市民という意味ではよく似ています。ちなみに、Bruger はフランス語ではブルジョア階級 Bourgeoisie と変化して、有産階級を意味したそうです。資産がなければ納税もできないわけですから、市民は商人たちのことだったわけです。もちろん「市民」の語源は、そのほかにもあって、都市を囲む城壁につながる大通り、ブルバード Boulevard で商売をしていた人たちのことを言っていたそうですが、実は商人、後に資本家のことを意味するようになったということらしいです。他にもフランス語には市民を表すシトワイヤン Citoyen がありますが、こちらは都市における市民社会の政治主体としての市民を意味することが多いようです。



自立した市民、地域を守り育てる市民の成熟なくしては福祉社会も多文化共生社会も持続しないのだということを西洋思想は語り継いできたのだと思います。宝塚 NPO センターは、懐の深い福祉社会、失敗をしても排除しない市民社会を願う市民を一人でも多く育てようとしているのです。今の日本社会に欠けているものはなにか、社会の問題として向き合わなければならないことはなにか、市民として出来ることできないことはなにか、市民と行政が協働できることはなにか、ふつうの住民だけど目のこえた行動力のある市民を輩出したい。こういう願いの交差するスポットが宝塚 NPO センターであると言われたいのです。

2013 年度通常総会 報告

- 日時 2013 年 5 月 12 日（日）14:00 ～ 16:00 ●会場 宝塚商工会議所 会議室
●参加人数 正会員 62 名（うち委任状 38 名）にて提案された議案・報告はすべて承認可決されました。

2012年度事業会計活動計算書

I. 経常収益の部	金額(円)
受取会費	1,245,000
受取寄付金	2,238,862
受取助成金等	14,400,193
事業収益	576,870
受託収益	26,035,750
その他収益	225,801
経常収益計	44,722,476
II. 経常費用の部	
人件費	22,495,792
その他経費	18,336,229
事業費計	40,832,021
人件費	466,853
その他経費	1,699,455
管理費計	2,166,308
経常費用計	42,998,329
法人税等	2,600
当期正味財産増減額	1,721,547
前期繰越正味財産額	15,422,400
当期正味財産合計	17,143,947

スタッフ7名 緊急雇用2名

2013年度事業会計活動予算書

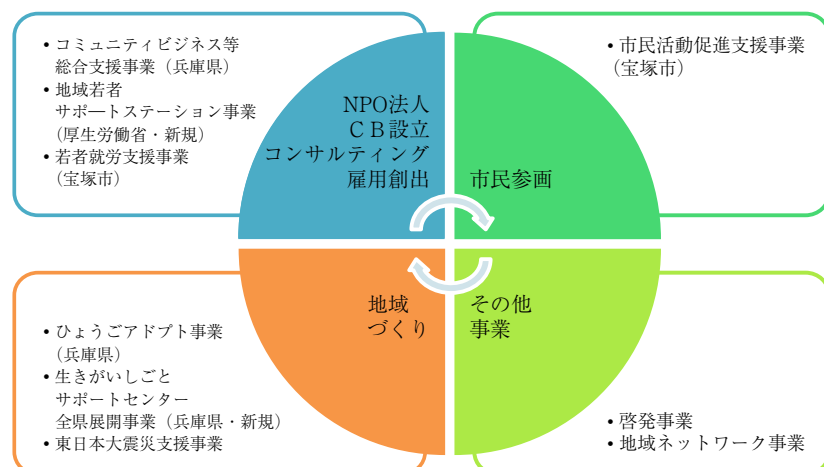
I. 経常収益の部	金額(円)
受取会費	1,500,000
受取寄付金	2,000,000
受取助成金等	9,650,000
事業収益	555,000
受託収益	46,549,500
その他収益	102,000
経常収益計	60,356,500
II. 経常費用の部	
人件費	35,423,770
その他経費	22,212,548
事業費計	57,636,318
人件費	50,000
その他経費	2,147,000
管理費計	2,197,000
経常費用計	59,833,318
法人税等	82,000
当期正味財産増減額	441,182
前期繰越正味財産額	17,143,947
当期正味財産合計	17,585,129

スタッフ15名 緊急雇用1名

2013年度役員体制

理事長	牧里 每治
副理事長	江守 典子
副理事長	遠座 俊明
理事	名取 千里
理事	鶴丸 悌二
理事	野尻 俊明
理事	西岡 輝子
理事	高松 泰子
理事	中山 光子
理事	橋田 てつ子
監事	福岡 則博
監事	森田 義

2013 年度事業体制



このスタッフで今年1年がんばります！

本年度は上記4本の柱を9つの事業で組み立ててまいります。

新規事業の兵庫県「生きがいしごとサポートセンター全県展開事業」、厚生労働省「地域若者サポートステーション事業」に取り組むために、9名のスタッフが加わり、職員が16名となりました。そのため、いままでの事務所と同じ宝塚市栄町に新事務所を増設いたしました。これも、センターを支えてくださる多くの皆さまのおかげと感謝申し上げます。

総会前のある日、これまでの職員と新人職員が一堂に会しミーティングを行いました。テーマは各自が担う事業に団体のミッションをどのように生かしていくか。そこで、決定したのは、働く場面は異なっても働き方に込める想いを「言葉」として共有し、ミッションの実現に動くということでした。その言葉は「私が働きかけると、社会は少しずつ動いていく」。経験の豊富なスタッフも NPO に関わって数日のスタッフも同じ目線で、15 年前から続く宝塚 NPO センターのミッション「誰でもが参加できる住みよい社会」の実現に向けて動いていきます。ぜひ、応援いただきますよう心よりお願いいたします。

事務局長 中山 光子

総会のようす ― 盛大な総会となりました

50 名近くの方に参加いただき、宝塚 NPO センターの現在（いま）をご覧いただきました。

昨年、センターに関わった方々の笑顔、センターが様々な方々に支えていただいていること等を報告書の行間からではなく映像で見ていただく目的で 1 年間の事業を報告しています。これは同時に、私たち事務局自身の振り返りとミッション確認にもなっています。お陰さまをもちまして審議事項は順調に承認を得ました。ありがとうございました。

総会後の懇親会は、NPO 法人 Creative Debate for GRASS ROOTS さんの子ども英語落語で笑っていただき交流を深めました。



ご参加ありがとうございました



がめら亭くっきーさん



がめら亭英菜さん

「宝塚若者サポートステーション」OPEN！ 「働きたい！」若者を応援します

若者応援 

働くことに不安や悩みを抱えている 15 歳から 39 歳までの若者の職業的自立を支援する「宝塚若者サポートステーション」（宝塚サポステ）を 5 月 17 日に開設しました。

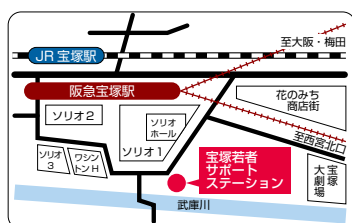
宝塚サポステでは、専門的な知識を持つ担当者が相談を受け、セミナーを開催し就労機関につなげるために、以下の 3 つの支援を行います。

- ①相談支援 キャリアコンサルタントや臨床心理士が相談対応
- ②学校連携 不登校や中退など就労に向けた支援が必要な人を学校と連携支援
- ③学び直し支援 就職や進学に不安を抱えている中退者に対して、生活習慣や学習を身につけてもらう



開所式には、関係者の方々 30 数名にご出席いただきました！

働きたいけど自信がない、対人関係が苦手、どこに相談したらいいのかわからない、そんな若者の話を聞き、地域とつながりながら「若者応援」を行っていきます。困ったことはお気軽に「サポステ」にご相談ください。



開所時間：火曜～土曜 9 時～ 18 時（祝日・年末年始は除く）

場所：〒665-0845 宝塚市栄町 1-1-9

アールグラン宝塚 2F

（JR 宝塚・阪急宝塚駅から徒歩 4 分）

Tel：0797-69-6305 Fax：0797-69-6315

E-mail：zukasapo@hnpo.net



「サポステ」って何？

若年無業者やフリーターの急増が社会的問題として課題視される中①個別の支援②継続的な支援③地域ネットワークを活用した支援を主軸に職業的自立を行うことを目的に 2006 年に設立。

全国 144 ケ所に存在し、NPO 法人等が厚生労働省からの認定事業として運営を行っており、専門家による相談が受けられる。

「宝塚若者サポートステーション」開設記念講演会 若者の「働く」と「自立」を応援するキャリアセミナー ー進学と自立を見据えてー

働きたいけど働けない若者たち（15～35歳）は日本に60万人いると言われています。
あなたの近くにいる「気になるあの子」が自立するためにはどんな支援の仕組みがあるのか？
全国各地で、たくさんの若者の自立や就職に携わってきた講師と一緒に考えましょう。

参加費：無料 定員：80名（先着順）

日時：2013年7月7日（日）14時～16時（受付：13時30分～）

会場：宝塚市立男女共同参画センターエル（宝塚市栄町2-1-2 ソリオ2-4F）

講師：井村 良英 氏

NPO法人「育て上げ」ネット 若年支援事業部部長（HR事業担当）

関西カウンセリングセンター認定キャリア・コンサルタント

大阪府子ども虐待防止アドバイザー / 中学校教諭1種免許（社会）

お申込み・お問い合わせは、宝塚若者サポートステーションまで（連絡先は前ページをご参照下さい）



ご支援ありがとうございます（順不同、敬称略 期間：2013.6.10まで）

●新たに入会された皆さん 【個人正会員】 木下道則・相田英俊・相田こと子・小林大介・上田一彦・山口耕平

【団体正会員】（特活）ボア・ヴィーブ・（特活）国際交流団体未来

【賛助会員】 村上克己・外国人住民支援事務局 SOS丹波・佐伯義信・小副川久代・河本美代子・亀川甲・森本樹・阿部一郎・岡田俊明

●寄付をいただいた皆さん ろうきん NPO 寄付システムご利用の皆様・山口一史・鶴丸悌二・小林浩昭・菅原美代子・（特活）バイカモ楽農会・ひだまり川瀬敏子・（特活）Creative Debate for GRASS ROOTS・久保協一・森本樹・橘田てつ子・若林雄一・中山光子

会員募集・継続のお願い

宝塚 NPO センターは、「市民が市民を支える社会」を作るために、市民活動の支援をしています。
人がつながり仲間になる、仲間がつながり地域になる、地域がつながり社会になる、その全ての場面を支えるセンターでありたいと考えています。私たちの活動を、会員として一緒に支えて下さいますようお願いいたします。

	個人正会員	団体正会員（NPO法人他）	法人正会員	賛助会員
会費	10,000 円	10,000 円	30,000 円	3,000 円

振込先

	銀行振込	郵便振替
銀行名	三菱東京 UFJ	
支店	阪急宝塚出張所	
口座番号	普通預金 3629422	00930 - 8 - 77117
カナ	トクテイヒエイリ タカラヅカエヌピーオーセンター	タカラヅカエヌピーオーセンター
口座名義	(特) 宝塚 NPO センター	宝塚 NPO センター



編集後記

最近自治会さんやまちづくり協議会さんの広報紙をよく拝見します。編集から記事作成まで色々と工夫やご苦労をなさっている姿が目に見えます。こういう風に感じられるのも編集に携わったおかげ？ (KY)

認定 NPO 法人 宝塚 NPO センター

〒665-0845
宝塚市栄町 2-1-1 ソリオ 1-3F
Tel : 0797-85-7766
Fax 専用 : 0797-85-7799
利用時間 : 9:00 ~ 18:00
休館日 : 月・日・祝日・年末年始
Email : zukanpo@hnpo.net
URL : http://hnpo.net

生きがしごとサポートセンター阪神北
Tel : 0797-87-4350
Fax 専用 : 0797-85-7799
Email : cdc@hnpo.net
URL : http://cdc.hnpo.net

紙面に関するご意見・ご要望を左記までお寄せください。

宝塚若者サポートステーション
〒665-0845
宝塚市栄町 1-1-9
アールグラン宝塚 2F
Tel : 0797-69-6305
Fax : 0797-69-6315
Email : zukasapo@hnpo.net
URL : zukasapo.hnpo.net